

公 開 文 書

研究課題名 (研究番号 705)	重篤な術前合併症を有する患者で末梢神経ブロックを主体とした麻酔管理を行った手術症例の検討
当院の研究 責任者(所属)	野中崇広 (麻酔科)
他の研究機関 および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	手術を受ける患者さんの中には、肺や心臓、腎機能などに重篤な合併症を抱えている方もいらっしゃいます。四肢の手術は通常全身麻酔か、下肢については脊髄くも膜下麻酔を選択しますが、リスクの高い患者さんでは人工呼吸による呼吸器合併症や、麻酔薬使用による血圧低下などの循環動態変化を避けるため、より全身状態に影響を与えない末梢神経ブロックを主体とした麻酔法を選択することがあります。しかし、実際はブロック注射だけでなく、術中に鎮静薬や鎮痛補助薬を要することも多く、その影響はこれまで評価されていません。今回、術前から合併症を抱える患者さんで、末梢神経ブロックを主体とした麻酔で手術を行った症例の周術期合併症や有害事象について調査するものです。
調査データ 該当期間	2021 年 10 月 01 日から 2025 年 1 月 31 日の期間内に末梢神経ブロックを主体とした麻酔で手術を受けた患者さんを対象とします
研究の方法	診療録および麻酔記録より対象となる患者さんの情報を得ます
個人情報の 取扱い	利用する情報に氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は含みません。研究成果を論文投稿にて発表する場合にも、個人を特定できる情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連する開示すべき利益相反はありません
お問い合わせ先	麻酔科 野中崇広 電話 : 096-365-1711
備 考	なし